

【担当教員名】 石黒圭応・その他	対象学年	3	対象学科	理学
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

1. 物理療法を説明できる。
2. 物理療法のリスクを理解することができる。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 物理療法に使われる治療機器を説明できる。
2. 各種治療機器の特色を説明できる。
3. 治療機器のリスクおよび利用者のリスクを理解できる。
4. 物理療法各種機器を実施できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO 番号	学習方法；担当教員
1	温熱療法の基礎（全般）	GA201	1～4 講義；石黒圭応
2	水治療法の基礎、ハバードタンク・部分浴・寒冷浴・交代浴	GA201	1～4 講義；石黒圭応
3	超音波・超短波光線療法・マイクロウエーブ・光線療法・その他	GA201	1～4 講義；石黒圭応
4	牽引療法の基礎および持続的他動運動訓練（CPM）	GA201	1～4 講義；石黒圭応
5	電気治療の総合的説明	GA201	1～4 講義；石黒圭応
6	電気治療（TES）低周波・中周波治療・FES・TENS・マイクロカレント	GA201	1～4 講義；石黒圭応
7	温泉療法・バイオフィードバック療法・マッサージ・（まとめ・筆記試験）	GA201	1～4 講義・試験；石黒圭応

	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	物理療法学：奈良 勲：医学書院			
参考書	物理療法マニュアル：島田智明著：医歯薬出版(株) 物理療法：福井国彦：医歯薬出版（株）			
その他の資料				

【評価方法】

期末試験、出席日数、授業貢献度、などを通して総合的に評価する。

【履修上の留意点】

授業に対して受身にならず積極的に参加し、質問してほしい。